

2019年1月 旅行取扱高状況報告

< 旅行区分別 >

(単位：千円)

区 分	取 扱 高	前年同月取扱高	前年同月比
海外旅行	28,269,611	27,482,255	102.9%
国内旅行	3,787,379	3,929,574	96.4%
外国人旅行	2,828,720	3,304,958	85.6%
合 計	34,885,711	34,716,788	100.5%

上記、月次取扱高は、エイチ・アイ・エス及び同グループ6社（オリオンツアー、クオリタ、クルーズプラネット、ジャパンホリデートラベル、ミキ・ツーリスト）の社内取引を相殺した取扱高の合計となります。

1. 海外旅行

海外旅行では、グアムが座席供給数の増加を受け回復基調だったことに加え、欧州が引き続き好調に推移いたしました。チャンネル別・商品別では、好調の欧州が、オンライン 127%、店舗 117%と、ともにプラスで推移いたしました。エアー＋ホテルにおいては、全方面、全チャンネルにおいて引き続き取扱いが拡大しており、前年同月比 204%となりました。

以上の結果、海外旅行の総取扱高は、前年同月比 102.9%の 282 億 6,961 万円と前年を上回りました。

< 海外旅行 方面別・商品別・チャンネル別データ >

① 方面別

方 面	前年同月比
アジア	99.7%
オセアニア・南太平洋	95.5%
ハワイ・ミクロネシア	108.8%
欧州・中近東・アフリカ	111.5%
北米・中南米	98.3%

② 商品別

商 品	前年同月比
手配旅行	95.8%
企画旅行	111.5%

③ チャンネル別

チャンネル	前年同月比
店舗	102.9%
オンライン	111.8%

## 2. 国内旅行

国内旅行では、WEB サイトの強化により、企画旅行・手配旅行ともに好調に推移した結果、オンラインが 113%となりましたが、全体としては、送客数では前年を上回ったものの取扱高は微減となりました。方面別では、ベストシーズンの北陸や東北が好調に推移いたしました。

以上の結果、国内旅行の総取扱高は、前年同月比 96.4%の 37 億 8,737 万円となりました。

## 3. 外国人旅行

外国人旅行では、アジアからの受客数は増加したものの、団体旅行・FIT ともに安価商品が増加したこと、加えて、売上の計上方法を変更したことにより、取扱高は減少いたしました。

以上の結果、外国人旅行の総取扱高は、前年同月比 85.6%の 28 億 2,872 万円となりました。

以上の結果、2019 年 1 月の旅行取扱高の総計は、前年同月比 100.5%の 348 億 8,571 万円となりました。

以 上

本件に関するお問い合わせ先

株式会社エイチ・アイ・エス 広報室

IR : 03-6388-0707 広報 : 03-5908-2346